

□講義科目(導入科目)

科目名	私の研究テーマと研究方法	2単位
担当教員	末盛 慶	
科目のねらい	<p>この科目は、大学院共通科目である。大学院で研究を始めようとする院生に本学の教員が取り組んでいる研究テーマやそれに応じた研究方法を紹介する。</p> <p>また社会連携の視点から一般市民の皆さん、これから研究者をめざそうとする方々、実務関係者、そして学部学生にも広く公開している。各教員がリレー形式で、自分の研究テーマ、研究の背景、問題関心、研究方法、あるいは研究者としてたどった道筋などを解説する。扱う領域は福祉、経営、開発、看護、スポーツなど多岐にわたる。研究テーマと研究方法の多様性と実際を理解し、自らの研究に向けて参考や示唆を得ることができることを学習目標とする。</p>	
開講形態	全回ハイブリッド形式	
授業の 進め方	4月8日(月)	
	6限 18:25-19:55	末盛 慶 オリエンテーション
	4月22日(月)	
	6限 18:25-19:55	鷲野明美 刑事司法とソーシャルワークの連携 ー高齢者犯罪への対応に関する日独比較研究
	7限 20:05-21:35	木全和巳 障害者権利条約に基づく日本政府に対する総括所見 における「パターナリズム」概念の批判的検討 ーソーシャルワーク実践理論の視点から
	5月13日(月)	
	6限 18:25-19:55	伊藤文人 社会福祉を理論的に探求することとは何か？ ー私の研究の軌跡から
	7限 20:05-21:35	山田壮志郎 日本における貧困問題と生活保護
	5月27日(月)	
	6限 18:25-19:55	原田正樹 地域共生社会の思想と施策 ー地域福祉の視点から
	7限 20:05-21:35	吉村輝彦 これからの地域づくりをどのように捉えていくのか ー実践と理論の往還
	6月10日(月)	
	6限 18:25-19:55	藤森克彦 「家族依存型福祉国家」における家族形態の変容と課題
	7限 20:05-21:35	保正友子 ソーシャルワーカーの実践能力評価指標と業務マネジメント ー育て上手なソーシャルワーカーになるために
	6月24日(月)	
	6限 18:25-19:55	岡田由香 看護活動に資する研究の多様性ー私の研究の歩み
	7限 20:05-21:35	住田 健 アダプテッドスポーツのマーケティングマネジメントに 向けて ーパラアーティスティックスイミングの質的研究
	7月8日(月)	
6限 18:25-19:55	小國和子 「あたりまえ」を相対化するエスノグラフィー ー農村開発から「生理」まで、文化人類学から社会課題への アプローチ	
7限 20:05-21:35	児玉善郎 人々の生活を支える居住福祉に関する研究	
7月22日(月)		
6限 18:25-19:55	新谷 司 新谷司(2023)『ポスト実証主義の会計学』(中央経済社)を 上梓して	
7限 20:05-21:35	斉藤雅茂 高齢者の社会的孤立の予防・軽減にむけた地域介入の 実証・実装研究	
事前学習の内容 学習上の注意	講義ごとにコメント用紙を提出すること。※nfu.jp 上に、講義日の翌日中に提出。	
テキスト	なし	
成績評価 方法と基準	小レポート 50 点、最終課題レポート 50 点で 100 点満点。60 点以上を合格とします。 小レポートは講義ごとに所定の様式で提出いただくものです。最終課題レポートは全 15 講義の うち少なくとも 2 講義を選んで、それぞれについて(単なる感想でなく)「講義から学んだこと」 を所定の用紙に 1 講あたり 1 枚に書き、全 15 講義終了後に所定の方法で提出してください。	